

# 令和元年度 第1回 図書館協議会 会議録

## 1 日時

令和元年6月28日（金）午後2時45分～午後4時15分

## 2 場所

ラトブ4階 いわき総合図書館会議室

## 3 出席者

### (1) 委員

窪木委員、宍戸委員、草野（千）委員、柳田委員、草野（祐）委員、豊田委員、小野委員、有賀委員、藤谷委員、松井委員

### (2) 事務局

#### ア いわき総合図書館

館長、猪狩副館長、吉田副館長、図書企画専門員、主任主査、総務管理係長、情報資料係長

#### イ 地区図書館

小名浜図書館長、勿来図書館長、常磐図書館長、内郷図書館副館長、四倉図書館長

## 4 委員長、副委員長の選出

## 5 議事

### (1) 報告事項

#### ア 平成30年度図書館運営実績等について

（ア）実績統計

（イ）事業実施報告

#### イ 令和元年度図書館運営方針等について

（ア）運営方針及び主要事業

（イ）事業計画

（ウ）移動図書館運行計画

## － 会議内容 （司会進行：猪狩副館長） －

### 1 開会

（委員の出席は10人となり委員定数10人の半数以上となっていることから、図書館協議会規則第4条第1項の規定により、本日の会議は成立している。）

## 2 いわき総合図書館長あいさつ

私の方からは、現在の図書館の姿をご説明したいと思います。まず、いわき市の図書館は、平にある総合図書館と小名浜、勿来、常磐などに5つの地区館があります。

図書館で働く職員は、総合図書館が23名、同館でカウンター業務等を受託している民間会社のスタッフが31名の合計54名となっています。地区館は、公民館長が図書館長を兼ねており1地区館あたり職員が2名、民間会社のスタッフが約5名となっています。総合と地区館の合計では約90名となっています。

図書館の予算は、年間予算約6億5千万円で、そのうち図書購入費が約5千5百万円になります。

蔵書冊数は、現在、総合と地区館の合計で約80万冊となっています。年間約2万冊増えており、あと10年くらいで約100万冊になるのではないかと考えています。

図書の貸出冊数は、1日当たり約4千冊となっています。また、貸出と返却を合せると、1日当たり約8千冊の図書が動いています。

図書館の来館者数は、総合と地区館の合計で年間100万人の方が図書館を利用しています。スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしまに続く集客施設です。1日当たりは、平日は約2千人、土日は約3～4千人が図書館を利用しています。

先ほど教育長の挨拶にもありましたが、健康・医療情報コーナーを設置したことで住民が身近な場所でいろいろな情報を手に入れやすくなったと、図書館にこういうコーナーを設置すれば、相当に効果があるのではないかと考えております。

## 3 図書館協議会の概要

事務局より、会議資料4～5頁に基づき説明した。(総務管理係長)

### (質疑応答)

委員：次回以降の図書館協議会の開始時刻は何時を予定していますか。

事務局：開始時刻は午後1時30分を予定しています。

## 4 委員長、副委員長の選出

図書館協議会規則第2条第2項の規定による委員の互選により、委員長に草野チエ子委員、副委員長に小野順一委員が選出された。

## 5 議事

図書館協議会規則第2条第3項の規定により、草野委員長が議長となり、会議を進行した。

(1) 報告事項

ア 平成30年度図書館運営実績等について

(ア) 実績統計

事務局より、会議資料 7～14 頁に基づき説明した。(総務管理係長)

(イ) 事業実施報告

事務局より、会議資料 15～23 頁に基づき説明した。(図書企画専門員)

(意見、質疑応答)

委員：有効登録者数について、少子化の影響により児童の登録者数は減少していると説明がありましたが、平成 30 年度の団体登録した児童数が昨年度と比べて増えている理由は何でしょうか。

事務局：平成 30 年度の団体登録した児童数は、昨年度と比べ全体で 1,573 人の増となった。これは主に移動図書館しおかぜが 1,283 人減少したものの、総合図書館及び移動図書館いわき号で 2,586 人増加したためです。

委員：視聴覚（AV）資料の貸出点数が総合図書館開館当時と比べて大きく減少した理由は何でしょうか。

事務局：視聴覚（AV）資料を利用する方は、どちらかというと特定の方が利用している傾向があります。また、資料の読み取り部に傷等がつき再生できないものは除籍していますが、その多くは利用回数が多く人気のある資料であったため、貸出点数の減少に繋がっていったのではないかと考えます。

委員：視聴覚（AV）資料はリクエストできますか。

事務局：視聴覚（AV）資料はリクエストを受付していません。所蔵しているビデオは、開架ではなく書庫にあります。ビデオになっている映画でもDVDにはなっていないものも多くあり、また図書館で購入するDVDは著作権の関係から個人で購入するよりも高価なため、切り替えがなかなか難しいですが、今が切り替えどきなのかなと思っています。

委員：本を好きな人というのは、自分が読んだ本を他の人にもお勧めしたいという思いがあるのではないのでしょうか。自分が読んだ本を紹介するようなコーナーが館内にあっても面白いんじゃないかと思う。

委員：読書推進事業の「赤ちゃんへのはじめての絵本事業」について、平成20年度に参加した話し合いのなかでは、いろいろと反対意見もでていましたが、その当時の職員がそれでもやると言って始まったものと思います。

平成30年度の実績では多くの方が利用されていますが、平成25年度からの利用の推移はどうなっていますか。

事務局：絵本の貸出は安定した数値で推移しております。実際に参加したお母さんのなかからも10か月での読み聞かせはまだ早いのではとの意見もありましたが、小名浜と勿来図書館の読み聞かせボランティアの方からは、やりがいのある事業ですねという感想をいただいている。

委員：図書館のレファレンスサービスは、学校でも大変助かっている。例えば、小学校2年でスイミーの学習を行うときに、学校司書から図書館へスイミーに関する図書について相談すると、ある程度シリーズで揃えてもらって、それを生徒全員に1冊ずつ渡してブックトークを行うことができた。

委員：本の福袋を借りたとき、何が入っているかワクワクしながら袋を開けてみたら小さなバックがついていた。楽しみがあってとてもよかったと思う。

※ 委員長より、5月10日付けいわき民報に掲載された記事（いわき市の平成29年度貸出冊数が東北の中核市で1位）の内容の紹介があった。

## イ 令和元年度図書館運営方針等について

### (ア) 運営方針及び主要事業

事務局より、会議資料24～26頁に基づき説明した。（吉田副館長）

### (イ) 事業計画

事務局より、会議資料27～31頁に基づき説明した。（情報資料係長）

### (ウ) 移動図書館運行計画

事務局より、会議資料32～33頁に基づき説明した。（主任主査）

## (意見、質疑応答)

委員：毎月、学校や保育所、支援学校などで読み聞かせを行っている。図書館からはパネルシアターや紙芝居など毎月何十冊も貸してもらい、いろいろなアドバイスもいただけるので大変感謝している。

委員：赤ちゃんへの読み聞かせなど子どもたちが健やかに育つための活動や、移動図書館車が地域で生活する高齢者のところへ巡回しているなど、図書館が様々な立場の人に配慮しながら多くの事業を展開していることを知ることができ大変良かった。

委員：図書館では、活動内容をどのように広報していますか。

事務局：広報については、報道機関への投げ込み、図書館ホームページへの掲載、館内掲示、さらにフェイスブックやツイッターを活用した情報発信をしています。また、市のフェイスブックにも掲載してもらっている。

委員：その他、毎月、かもまる通信を発行して広報している。

委員：本の福袋はいつから始められたものですか。

事務局：今年で3年目です。来年1月には4年目を迎えます。

委員：今、インターネットでほしい本はすぐに探せるわけですが、こういう福袋や、実際に図書館に来て本棚を探すといった楽しみを提供することで、来館者が増えることは大変良いことだと思う。

委員：「広報いわき」には、図書館の休館日は掲載されますが、図書コーナーなどの情報がない。働いている方など来館できない方のためにも、全家庭に配布される「広報いわき」をもっと活用してほしい。

事務局：秋の読書週間の時期には、読書活動の紹介記事が掲載されますが、それ以外は、休館のお知らせが主なものとなっています。

委員：高校に入ってからには生徒に読書をすすめてもなかなか難しい。小さなころから本に親しんで読書をしてもらった方が良いと感じている。図書館が子どもたちに多くの本に親しんでもらえるような事業の活動を続けてほしいと思う。

委員：図書館と街なかにあるお店や企業などが連携して何かできないかと考えていた。例えば、街なかにあるお店に本を置いてもらい紹介をしたり、そこと図書館を結ぶとか、本屋と図書館を結ぶとか、できることがないか皆さんと一緒に考えていきたいと思う。

委員：上映中の映画とコラボしたような本を図書館に置くのも面白いと思う。

委員：図書館の開館時刻は午前 10 時ですが、もう少し早く開館すれば利用者は有難いと思う。また、勿来図書館に午後 6 時 30 分に行ったが自分以外誰も利用者がいなかったのので、地区館の開館時間を午前 9 時 30 分から午後 6 時 30 分にしてもよいのでは。

事務局：図書館の開館、閉館時間については、今、いろんなかたちで意見を聴いている段階です。昨年度実施したアンケートでも、やはり開館時間を早めなさいとか、閉館時間はもっと早くてもいいとか、現状のままでよいとかの意見が拮抗している状態でした。環境問題やエネルギー問題が発生すれば、大きく見直しをしたいと思っていますが、今のところは現状のまま維持する考えです。

今後、検討を進めていきたいと考えています。

委員：開館中でも返却ポストが使用できないか。

郡山市では返却ポストは常に使用できるようにしている。また、勿来図書館の駐車場は狭いため、駐車場内の渋滞緩和のためにも返却ポストは開いていたほうがよいと思う。

事務局：返却ポストに図書が入っている状態だと貸出中のままとってしまうので、開館中、返却ポストは閉めています。総合図書館のみ駐車場の問題などがあり、平日は午後 9 時までの開館ですが、返却ポストは午後 8 時から使用できるようにしています。

## 6 その他

### (1) 映画に刻まれた「いわき」について

事務局より、冊子「映画に刻まれた「いわき」」を説明した。(図書企画専門員)

## 7 閉会